取 扱 説 明 書

KS-203

平板載荷試験装置記録式

B:四点測定式

（データ取り込み～成績書作成ソフト付き）

株式会社 関西機器製作所

〒５３８-００４３　　大阪市鶴見区今津南２丁目４番２６号

ＴＥＬ　０６（６９６１）７６３７　ＦＡＸ　０６（６９６１）８０６２

目　次

1.　機器の構成……2

2.　仕様概要……3

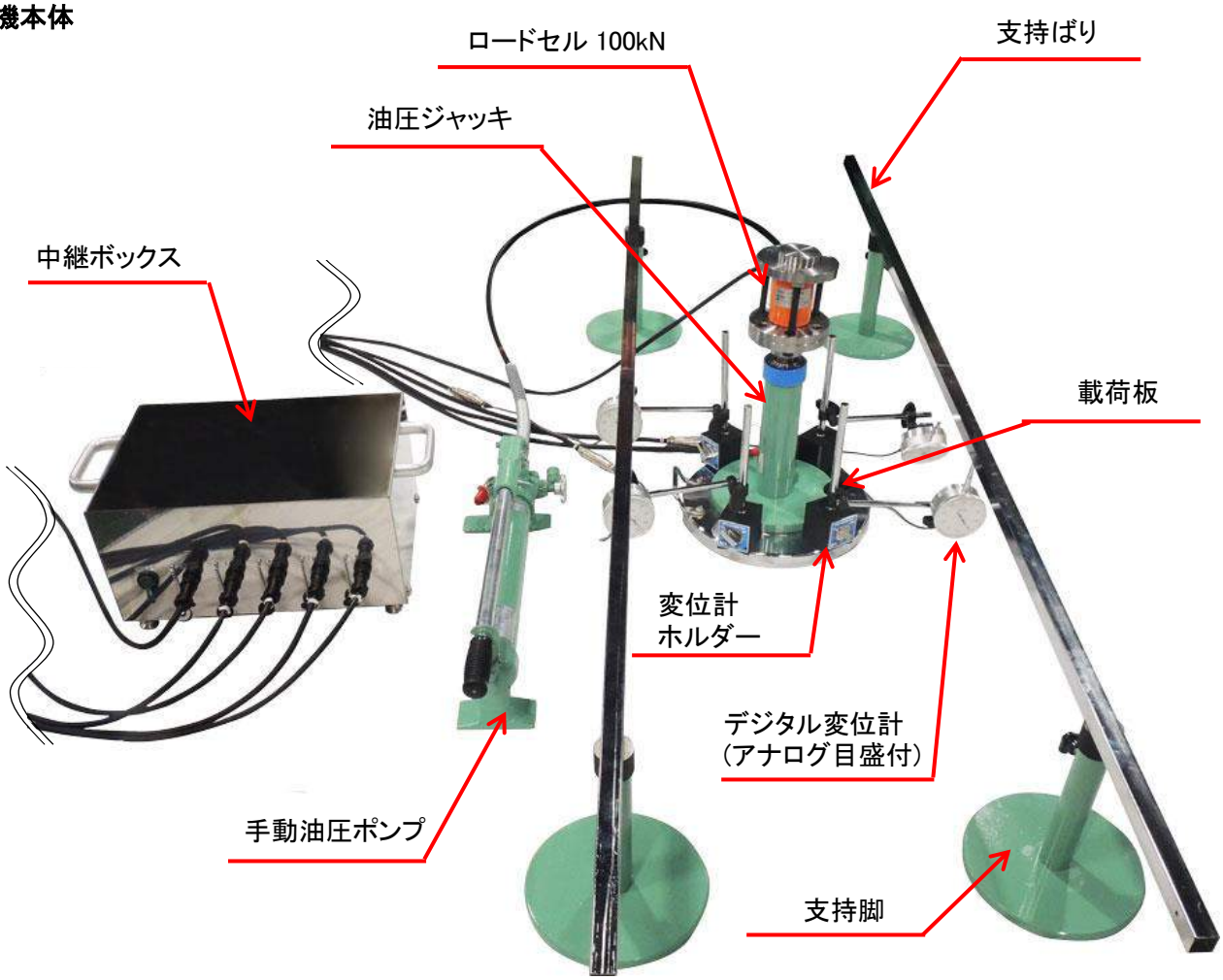
3.　記録方法……4

4.　試験成績書の作成……5

※　その他設定等……8

1. 機器の構成

試験機本体



試験機本体

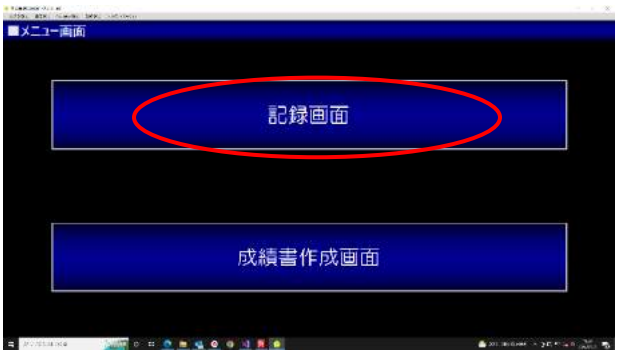
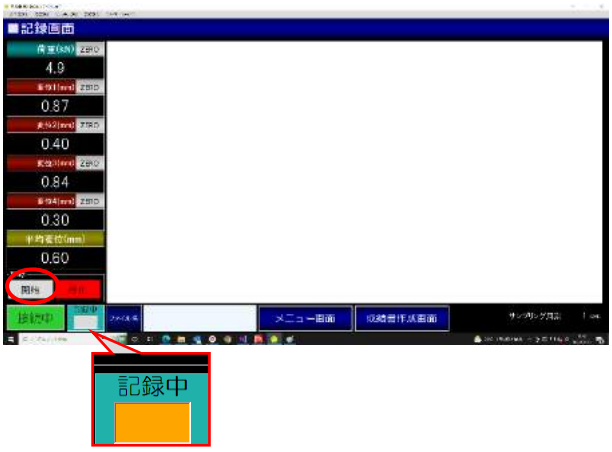
収納ボックス

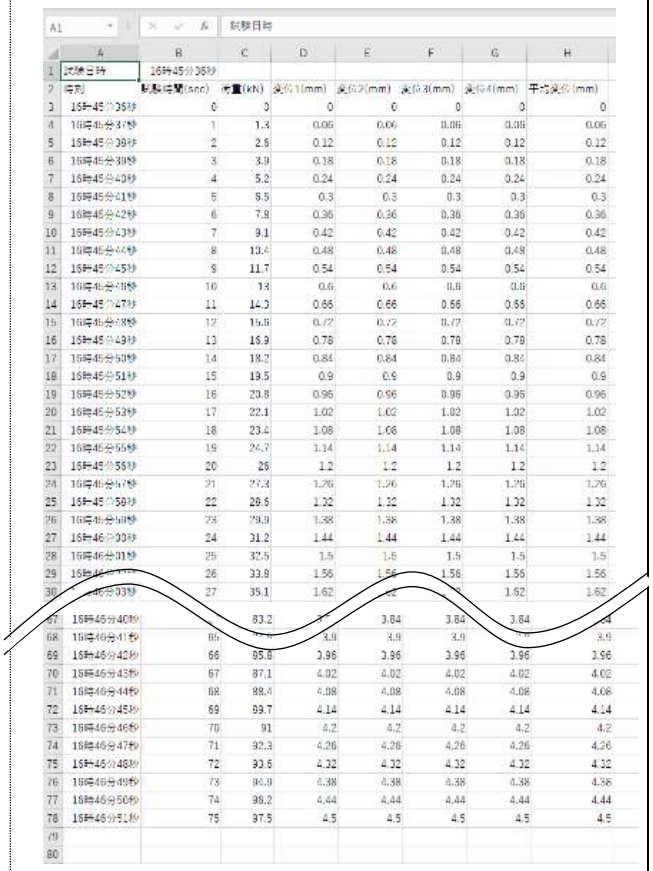
設定・記録

2. 仕様概要

手動油圧ポンプ	70mpa	1
油圧ジャッキ	100kN	1
荷重計（ロードセル）	100kN	1
載荷板	φ300mm×25mm	1
デジタル変位計(アナログ目盛付)	30mm	4
沈下量測定装置	支持ばり 支持脚 変位計ホルダー（マグネットスタンド）	2 4 4
油圧ホース		1
専用ケーブル		5
中継ボックス		1
ノートパソコン		1

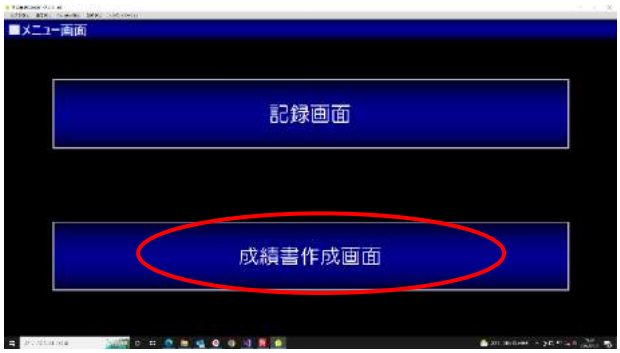
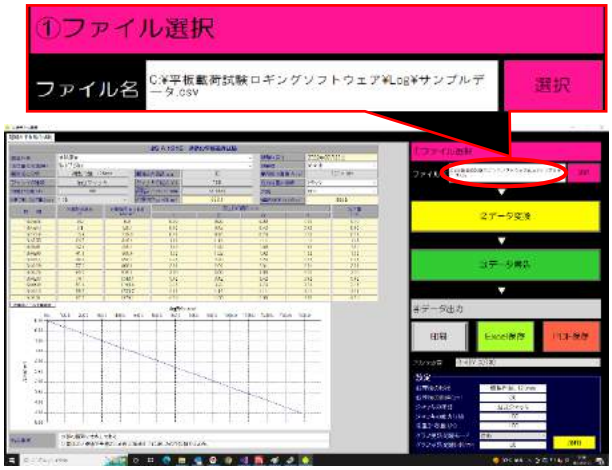
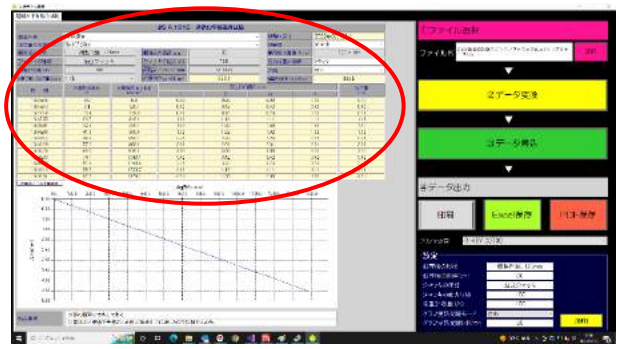
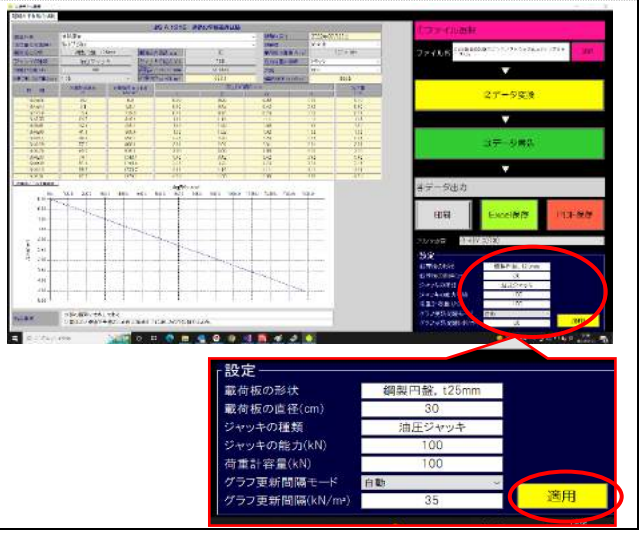
3. 記録方法

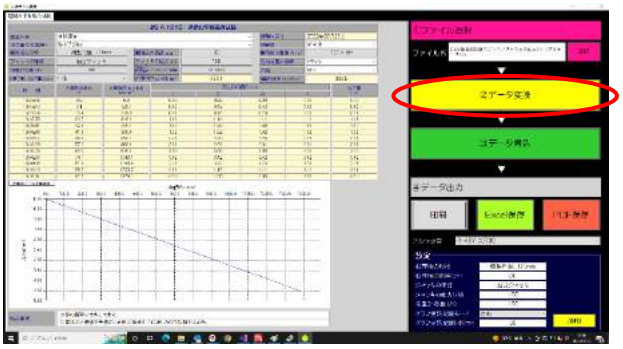
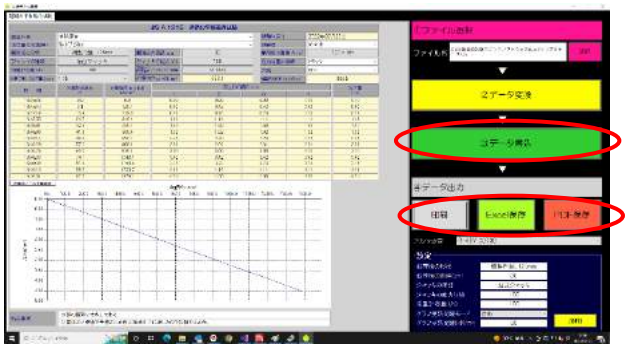
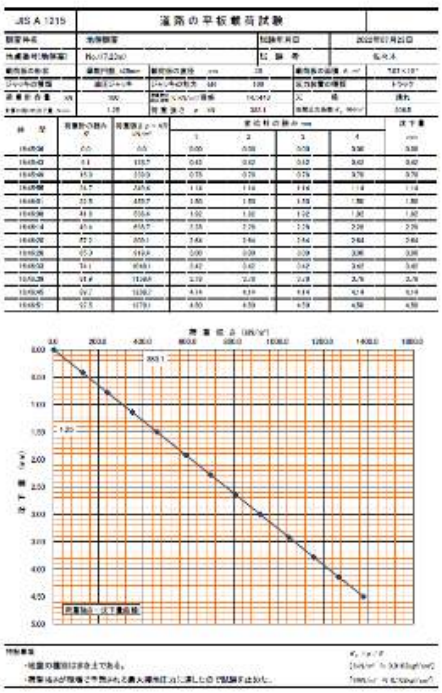
1	メニュー画面を開き、“記録画面”選択してください。	
2	画面左下部分に“接続中”と表示されていることを確認してください。 ※“再接続”になっている場合は“再接続”を選択して、“接続中”となるようにしてください。	
3	荷重および変位を“ZERO”を選択して 0 調整を実施してください。	
4	“開始”を選択して、試験を実施します。 試験の記録中は、“記録中”がオレンジ色に表示されます。	

5	試験結果がグラフ表示されます。 記録の終了時は、“停止”を選択してください。 試験ログデータの保存場所はファイル名に表示されます。	
6	試験のログデータは、サンプリング周期設定で設定した周期毎（1～60sec）に csv 形式で保存されます。	

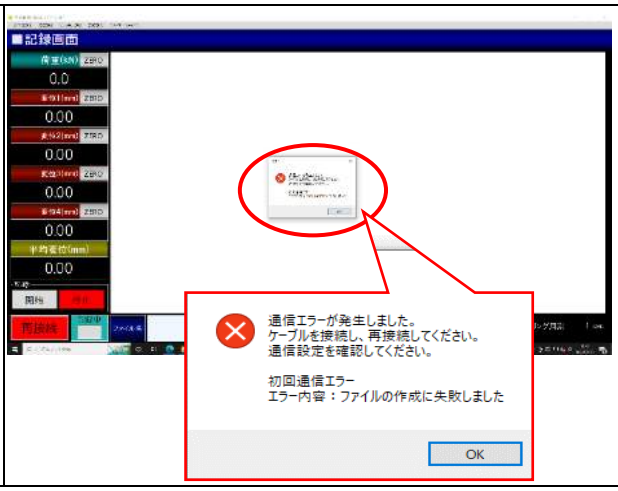
	A	B	C	D	E	F	G	H
1	試験日時	16時45分35秒						
2	停止	試験時間(sec)	荷重(kN)	変位1(mm)	変位2(mm)	変位3(mm)	変位4(mm)	平均変位(mm)
3	16時45分35秒	0	0	0	0	0	0	0
4	16時45分37秒	1	1.3	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06
5	16時45分38秒	2	2.6	0.12	0.12	0.12	0.12	0.12
6	16時45分39秒	3	3.9	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18
7	16時45分40秒	4	5.2	0.24	0.24	0.24	0.24	0.24
8	16時45分41秒	5	6.5	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
9	16時45分42秒	6	7.8	0.36	0.36	0.36	0.36	0.36
10	16時45分43秒	7	9.1	0.42	0.42	0.42	0.42	0.42
11	16時45分44秒	8	10.4	0.48	0.48	0.48	0.48	0.48
12	16時45分45秒	9	11.7	0.54	0.54	0.54	0.54	0.54
13	16時45分46秒	10	13	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
14	16時45分47秒	11	14.3	0.66	0.66	0.66	0.66	0.66
15	16時45分48秒	12	15.6	0.72	0.72	0.72	0.72	0.72
16	16時45分49秒	13	16.9	0.78	0.78	0.78	0.78	0.78
17	16時45分50秒	14	18.2	0.84	0.84	0.84	0.84	0.84
18	16時45分51秒	15	19.5	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9
19	16時45分52秒	16	20.8	0.96	0.96	0.96	0.96	0.96
20	16時45分53秒	17	22.1	1.02	1.02	1.02	1.02	1.02
21	16時45分54秒	18	23.4	1.08	1.08	1.08	1.08	1.08
22	16時45分55秒	19	24.7	1.14	1.14	1.14	1.14	1.14
23	16時45分56秒	20	26	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
24	16時45分57秒	21	27.3	1.26	1.26	1.26	1.26	1.26
25	16時45分58秒	22	28.6	1.32	1.32	1.32	1.32	1.32
26	16時45分59秒	23	29.9	1.38	1.38	1.38	1.38	1.38
27	16時46分00秒	24	31.2	1.44	1.44	1.44	1.44	1.44
28	16時46分01秒	25	32.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
29	16時46分02秒	26	33.8	1.56	1.56	1.56	1.56	1.56
30	16時46分03秒	27	35.1	1.62	[illegible]	[illegible]	1.62	1.62
67	16時46分40秒	[illegible]	83.2	[illegible]	3.84	3.84	3.84	[illegible]
68	16時46分41秒	65	[illegible]	3.9	3.9	3.9	[illegible]	3.9
69	16時46分42秒	66	85.8	3.96	3.96	3.96	3.96	3.96
70	16時46分43秒	67	87.1	4.02	4.02	4.02	4.02	4.02
71	16時46分44秒	68	88.4	4.08	4.08	4.08	4.08	4.08
72	16時46分45秒	69	89.7	4.14	4.14	4.14	4.14	4.14
73	16時46分46秒	70	91	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2
74	16時46分47秒	71	92.3	4.26	4.26	4.26	4.26	4.26
75	16時46分48秒	72	93.6	4.32	4.32	4.32	4.32	4.32
76	16時46分49秒	73	94.9	4.38	4.38	4.38	4.38	4.38
77	16時46分50秒	74	96.2	4.44	4.44	4.44	4.44	4.44
78	16時46分51秒	75	97.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5
79								
80								

4. 試験成績書の作成

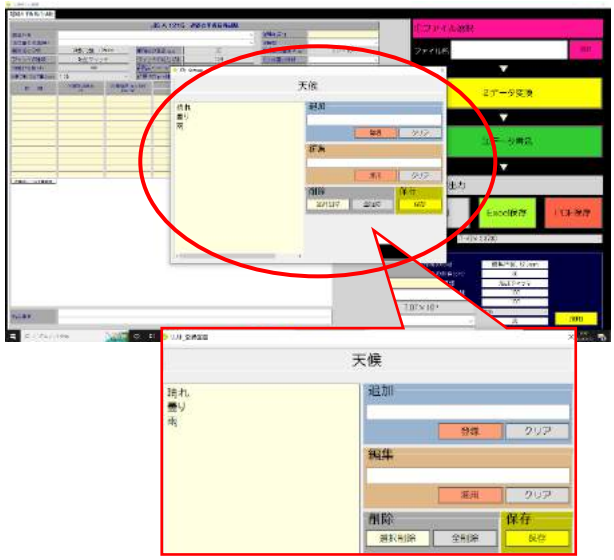
1	“成績書作成画面“を選択してください。	
2	成績書を作成するファイルを選択してください。 ※記録画面から“成績書作成画面”に移行する場合は、試験ログデータの保存場所が選択されます。 	
3	試験結果画面の灰色選択部および白色ブランク部に選択、入力を実施してください。	
4	各設定項目で変更箇所がある際は入力し、“適用”で確定してください。	

5	“データ変換”を選択してください。	
6	データが正しいことが確認できた時点で、“データ書込”を選択してください。 データの出力形式は印刷、Excel 保存、PDF 保存です。	
7	右図のような試験成績書が作成されます。	

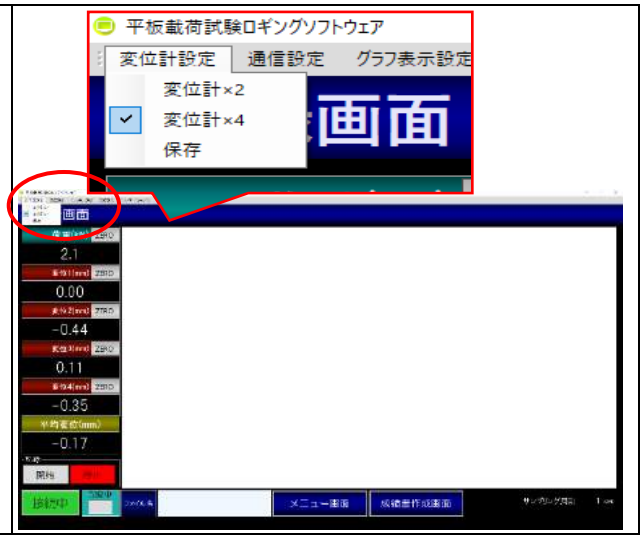
※通信エラー

	記録画面時に通信エラーが発生した場合はエラー表示の警告が出ます。 ケーブルを接続し、再接続してください。 通信設定を確認してください。	

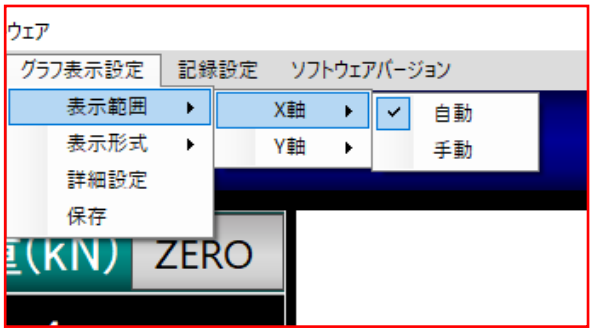
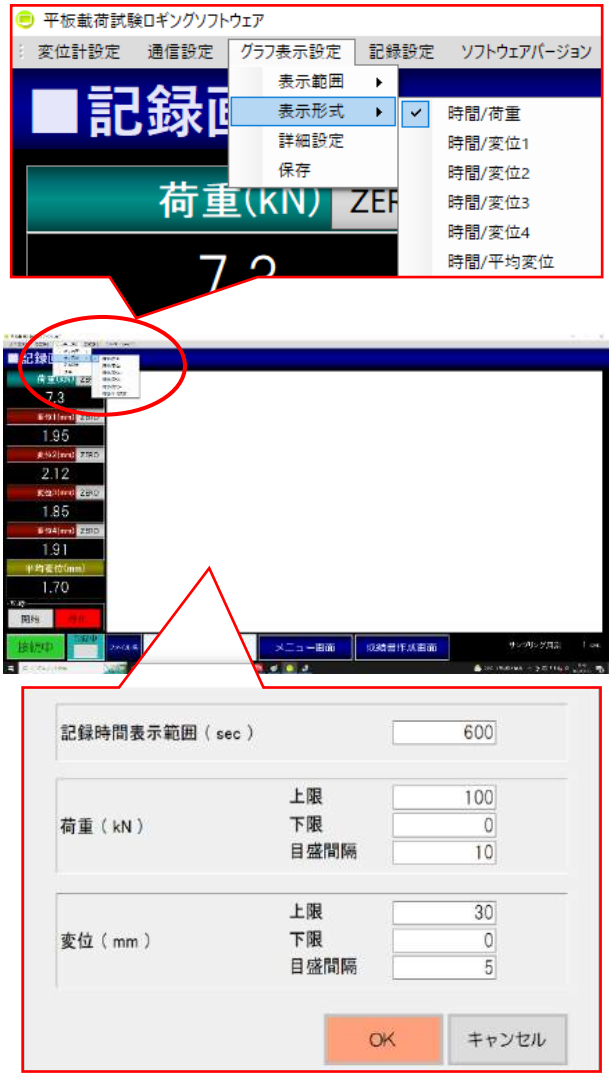
※リスト登録画面

	成績書作成画面で、各項目のリストを登録(追加・編集)することができます。	

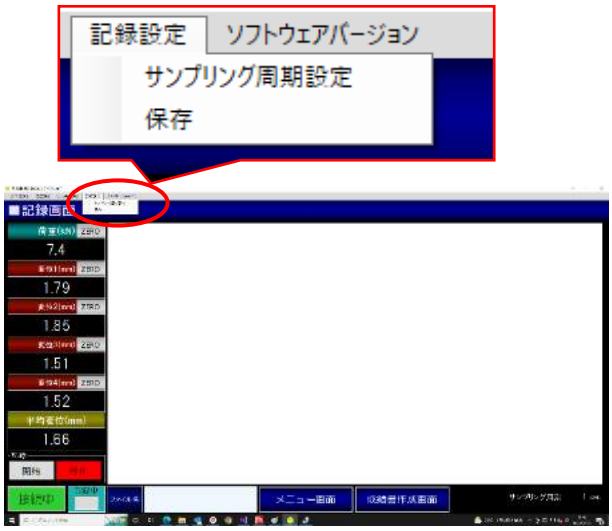
※変位計設定

	変位計設定タブから、“変位計×2”、“変位計×4”の選択、保存ができます。	

※グラフ表示設定

	グラフ表示設定タブより“表示範囲”、“表示形式”、“詳細設定”の変更、保存が可能です。	 

※サンプリング周期設定

1	記録設定タブより“サンプリング周期設定”の変更、保存ができます。	
2	サンプリング周期設定画面より“サンプリング周期”の設定が可能です。	